

北東アジア動向分析

中国（東北三省）

2004年、中国政府は、固定資産投資の過度の拡大や消費者物価指数の急伸など、インフレの危険性をはらむ問題に対処するため、過度の貸付の抑制や貨幣供給のコントロール、投資分野における法整備などの措置を採ってきた。このような政府のマクロ調整のもと、中国経済は固定資産投資の伸びを25.8%に抑えながら9.5%の成長を遂げた。

一方、東北三省に対しては、東北振興戦略として工業部門を中心に積極的な投資が行われた。これを受け、2004年の東北三省経済は全国平均を上回る二桁成長を記録した。

三省いずれも二桁成長～東北振興策の効果～

2004年の東北各省の経済成長率は、遼寧省12.8%、吉林省12.2%、黒龍江省11.7%といずれも前年の成長率を上回る高成長を記録した。これは全国の成長率（9.5%）を大きく上回る水準であり、これによって東北三省の経済成長率は97年以降8年連続して全国平均を超える結果となった。

第一次産業では、中央政府が「三農問題」（農業の振興、農村の経済成長、農民の所得増と負担減）を重要視したことを受け、農産品の市場価格が急速に回復し、農民の積極性も引き出された。これに良好な天候が加わって、東北三省における食糧生産量は増大した。特に黒龍江省の伸び率は高く、全国平均の6.3%を大きく上回る12.2%を記録した。第二次産業では、東北振興策（旧工業基地振興戦略）の下、積極的な投資が行われ、企業内の再編・改善が進み、主力製品の製造プロジェクトも好調に進展した。伸び率をみても、三省ともに全国を上回っている。特に、遼寧省の伸び率が16.0%と高かった。第三次産業においても三省とも全国平均を上回る伸び率を記しており、好調な東北経済が窺える。

2004年の遼寧省経済を牽引したのは、固定資産投資（前年比43.1%増）、直接投資（実行ベース、前年比91.5%増）の高い伸びであった。重点建設プロジェクトである瀋陽～大連拡張高速道路全線開通、大伙房ダム一期工程などへの投資が実施され、基本建設投資は前年比37.4%増、更新改造投資は同50.5%増と高い伸び率となった。工業面では、二大産業と呼ばれる原材料工業と設備製造業が大きく伸びた。対外貿易では輸出入ともに約30%の高い伸び率を記録した。中でも機械電子製品やハイテク製品の輸出が好調であった。相手国別にみると対米輸出（前年比39.5%増）、対韓輸出（同50.0%増）、対口輸出（同29.5%）などの伸び

が著しい。対日輸出は前年比5.7%増であった。遼寧省の貿易相手国のトップ3は、日本、韓国、米国となっている。

吉林省経済は固定資産投資（前年比20.9%増）と直接投資（同42.3%増）の高い伸びと好調な鉱工業生産（同18.6%増）に支えられ、12.2%の成長率となった。鉱工業生産の中では、エネルギー産業と原材料生産業が好調であった。工業生産向け投資が強化され、石油・天然ガス開発（前年比23.4%増）、農産品加工（同109.8%増）、化学原料及び化学製品業（同46.9%増）、医薬品製造（同44.3%増）、輸送設備製造業（82.3%）などが大きく伸びた。対外貿易では、輸入額は前年比28.0%増と好調であったが、輸出は前年比21.4%に縮小した。

黒龍江省の経済成長率は11.6%であった。穀物の作付面積及び生産量は史上最高を記録し、それを背景に、農林水牧業は前年比18.5%増を記録した。黒龍江省では、設備、石化、エネルギー、食品、医薬、木材加工産業を六大産業と位置づけ、これらの発展に力を入れている。いずれも良好に成長しているが、中でも設備産業、エネルギー産業の伸びが著しい。また、他の二省と同様、固定資産投資の伸びも22.1%増と高い。特に工業分野向けの投資が22.7%増と大きく伸び、これが工業生産の拡大につながっている。対外貿易の特徴としては、対ロシア貿易が全体の56.3%を占めていること、輸出商品構造が改善され、機械・電子製品、ハイテク製品の輸出がそれぞれ前年比81.0%増、30.1%増と拡大したことが挙げられる。

北東アジア投資貿易博覧会（東博会）の開催

2005年9月2日～6日、吉林省長春市にて、中国商務部、国务院東北旧工業基地振興領導小組弁公室、吉林省政府の主催により「北東アジア投資貿易博覧会」が開催される。これは、中国と北東アジア諸国との地域経済協力を強化するのが狙いで、中国が現在進めている東北振興策の進展につながると期待するものである。

4月には、吉林省の王珉省長をはじめとする代表団が日本、韓国を訪問し、この博覧会への参加を呼びかけた。内容は、北東アジア6カ国の大規模商品展示と商談、投資説明会および商談会（東北振興策、自動車・石油化学・医薬・エネルギー・観光など10大産業の商談会、中国企業の海外進出など）、北東アジア地域協力に関する専門国際会議（各国高官による講演・意見交換会など）となっている。（ERINA調査研究部研究員 川村和美）

中国及び東北3省の国民経済・社会発展に関する統計公報（2004年）

		全国		遼寧省		吉林省		黒龍江省	
		億元	伸び率	億元	伸び率	億元	伸び率	億元	伸び率
国内総生産	億元	136,515	9.5%	6,873	12.8%	2,958	12.2%	5,303	11.7%
第一次産業	億元	20,744	6.3%	770	7.9%	561	8.0%	588	12.2%
第二次産業	億元	72,387	11.1%	3,279	16.0%	1,379	14.8%	3,155	12.9%
第三次産業	億元	43,384	8.3%	2,824	10.7%	1,018	11.1%	1,560	9.3%
一人当たり国内総生産	元	10,502	N.A.	16,297	12.6%	10,919	N.A.	13,897	11.6%
都市住民収入	元	9,422	7.7%	8,008	10.6%	7,841	11.9%	7,471	11.9%
農村住民純収入	元	2,936	6.8%	3,307	12.7%	3,000	18.6%	3,010	20.0%
食糧生産量	万吨	46,947	9.0%	1,720	14.8%	2,510	11.1%	3,135	24.8%
米	万吨	N.A.	N.A.	401.5	14.3%	N.A.	N.A.	1,120	32.9%
トウモロコシ	万吨	N.A.	N.A.	1,080	19.0%	N.A.	N.A.	1,050	26.4%
大豆	万吨	N.A.	N.A.	52.1	19.3%	N.A.	N.A.	675	20.4%
甜菜	万吨	580	6.1%	2.7	19.7%	N.A.	N.A.	96	34.5%
野菜	万吨	54,927	2%	2,035	5.3%	N.A.	N.A.	1,062	11.4%
果物	万吨	15,243	5.0%	430	8.4%	N.A.	N.A.	42	5.5%
工業総生産（付加価値）	億元	54,805	16.7%	2,256	23.4%	994	18.6%	2,814	13.0%
国有企業	億元	23,213	14.2%	1,260	15.1%	743	17.2%	1,411	15.2%
集団所有制	億元	2,877	9.9%	96	3.4%	32	32.0%	25	16.7%
外資系	億元	15,241	18.8%	539	31.8%	247	18.4%	N.A.	N.A.
軽工業	億元	17,762	14.7%	411	27.6%	198	14.1%	192	16.1%
重工業	億元	37,043	18.2%	1,845	18.1%	797	19.7%	1,428	15.2%
石炭生産量	億トン	19.6	17.3%	N.A.	N.A.	0.2	17.4%	0.7	8.1%
原油生産量	億トン	1.8	2.9%	N.A.	14.2%	0.1	4.1%	0.5	4.0%
発電量	億kwh	21,870	14.5%	N.A.	N.A.	374	19.1%	546	11.2%
建設業付加価値額	億元	9,572	8.1%	N.A.	N.A.	237	4.9%	341	12.1%
固定資産投資総額	億元	70,073	25.8%	2,981	43.1%	1,172	20.9%	1,515	22.1%
交通輸送・郵便電信業付加価値額	億元	7,777	14.9%	495	16.9%	180	15.8%	N.A.	N.A.
貨物輸送量	億トンキロ	66,698	23.8%	3,000	23.6%	700	12.8%	1,079	7.1%
鉄道	億トンキロ	19,289	11.8%	1,154	12.5%	500	18.3%	857	8.4%
道路	億トンキロ	7,596	7.0%	327	44.4%	96	5.9%	169	3.4
水路	億トンキロ	38,973	35.7%	1,466	29.6%	0.1	38.1%	18	10.3%
航空	億トンキロ	72	24.0%	1.7	8.5%	0.3	13.8%	0.4	7.9%
旅客輸送量	億人キロ	16,324	18.2%	662	21.4%	256	18.3%	420	12.7%
鉄道	億人キロ	5,712	19.3%	370	19.7%	147	27.6%	171	14.5%
道路	億人キロ	8,765	13.9%	195	18.7%	90	6.6%	226	10.0%
水運	億人キロ	65	3.3%	8.1	13.0%	0.1	50.0%	0.2	41.7%
空運	億人キロ	1,782	41.4%	89	32.0%	19	13.3%	23	28.9%
港湾貨物取扱量	万吨	400,000	21.3%	24,160	24.8%	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
外貿	万吨	115,000	18.4%	7,683	5.3%	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
社会消費財小売総額	億元	53,950	13.3%	2,643	13.4%	1,253	12.8%	1,555	13.0%
消費者物価上昇率		-	3.9%	-	3.5%	-	4.1%	-	2.9%
都市		-	3.3%	-	2.8%	-	3.6%	-	13.2%
農村		-	4.8%	-	6.3%	-	5.1%	-	11.7%
食品		-	9.9%	-	8.7%	-	10.2%	-	8.8%
交通・通信		-	1.5%	-	1.5%	-	4.4%	-	1.1%
娯楽教育文化用品及びサービス		-	1.3%	-	1.5%	-	0.3%	-	0.2%
住居費		-	4.9%	-	3.2%	-	7.5%	-	6.6%
輸出入総額（税関統計）	億ドル	11,548	35.7%	344.4	29.9%	67.9	10.5%	67.9	27.4%
輸出額	億ドル	5,934	35.4%	189.2	29.8%	17.2	21.4%	36.8	28.1%
輸入額	億ドル	5,614	36.0%	155.2	30.1%	50.8	28.0%	31.1	26.7%
外資払込額	億ドル	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	6	12.6%	14.5	12.2%
うち直接投資	億ドル	606	13.3%	54.1	91.5%	5	42.3%	12.4	20.1%
金融機関の預金残高	億元	253,000	15.3%	10,194	N.A.	3,804	11	5,314	N.A.
金融機関の貸付残高	億元	189,000	14.4%	7,745	N.A.	3,564	9	4,039	N.A.
人口	万人	129,988	-	4,217	-	2,709	-	3,817	-
自然増加率	‰	5.87	-	0.90	-	1.76	-	1.82	-
都市部登記失業率	%	4.2	-	6.4	-	4.2	-	4.5	-

出所：中国及び東北3省1自治区の統計公報、国家統計局資料

注1：網掛け部分はERINAにて算出。

注2：工業総生産額（付加価値額）は国有企業及び年間販売収入500万元以上の非国有企業の合計のみ。